

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">環境と社会（総合講座）B</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文2回生 文学部英米2回生 文学部文財2回生 人間人社2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">次田 健作</p>
<p>授業テーマ</p> <p>環境問題を「経済」の視点から考える。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>経済学はこれまで自然をどのように見てきたのか。また、世界的規模での環境破壊は一方で、私たちの足元の問題としても見えてくるはずである。こうした問題意識のもとに、環境問題が私たちの日常的な経済生活、ライフサイクルとどのように関係しているのかを具体的なテーマと作業を通じて検討していく。</p>		
<p>評価方法</p> <p>レポートの提出。</p>		
<p>テキスト</p> <p>使用しない。</p>	<p>テキスト</p> <p>使用しない。</p>	<p>テキスト</p> <p>使用しない。</p>
<p>参考書</p> <p>授業の中で指示・紹介する。</p>	<p>参考書</p> <p>授業の中で指示・紹介する。</p>	<p>参考書</p> <p>授業の中で指示・紹介する。</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 現代社会と地球環境 2) 経済学はこれまで自然をどのように見てきたのか？ 3) 生命系の経済学への視点 —— 生命系の世界とエントロピー —— 4) モノから見る現代の経済生活（ライフスタイル） 5) 水俣病と環境問題 6) 環境問題は個人のライフスタイルとどのように関係しているのか？ 7) エネルギー問題と環境 —— 原子力発電を考える —— 8) まとめ —— 小グループに分かれて話し合い・討論 —— 		